要　　旨

試験委託者

環境省

表　　題

テレフタル酸のオオミジンコ(*Daphnia magna*)に対する急性遊泳阻害試験

試験番号

第１４０３２号

試験方法

OECD 化学品テストガイドライン No. 202「ミジンコ類，急性遊泳阻害試験及び繁殖試験」(1984年)に準拠(ただし，2002 年度にテストガイドラインが改訂され近々公表される事になっている。本試験方法は改訂版の内容を一部取り入れた。)

1) 被験物質：テレフタル酸
2) 暴露方式：半止水式(24 時間毎全量換水)
3) 供試生物：オオミジンコ(*Daphnia magna*)
4) 暴露期間：48 時間
5) 試験濃度(設定値)：
   対照区，助剤対照区(助剤濃度；100 μl/l)及び 18 mg/l
   (本試験は限度試験として行った。)
6) 試験液量：100 ml/容器
7) 連　　数：4 容器/1 試験区
8) 供試生物数：20 頭/試験区
9) 試験温度：19.1～19.9 ℃
10) 溶存酸素濃度：9.2～9.6 mg/l(暴露期間中，エアレーションは行わなかった。)
11) pH　：6.6～7.9(試験液の pH 調整は行わなかった。)
12) 照　　明：室内光，16 時間明期/8 時間暗期
13) 給　　餌：無給餌
14) 希 釈 水：水道水(茨城県つくば市)を脱塩素したもの
15) 分 析 法：高速液体クロマトグラフ法

結　　果

以下の値は測定値(算術平均)を基に示した。

1)　半数遊泳阻害濃度(EiC_{50})

24時間後：20 mg/l 以上
48時間後：20 mg/l 以上

2)　0 %阻害最高濃度

24時間後：20 mg/l
48時間後：20 mg/l

3)　100 %阻害最低濃度

24時間後：20 mg/l 以上
48時間後：20 mg/l 以上